

## 新住協オープンセミナー

# 断熱等級6～7・Q1.0住宅レベル-3～4はこうしてつくる 全棟Q1.0住宅レベル-3～4での建設を目指そう！

ZOOM同時配信

国は省エネ基準等級5～7を打ち出しました。この中で等級7は私達も驚くほどの高いレベルで、相当の建設費が掛かります。本当にこんなレベルの住宅が必要なのでしょうか。地球温暖化を緩和すべく脱炭素を目指して住宅の高性能化は避けられない中、私達はどんな家づくりを進めるべきなのでしょうか。

本セミナーでは、等級6～7の住宅そしてQ1.0住宅レベル-3～4を比較しながら、各部の断熱、開口部、換気手法、建設コストなどについて解説し、将来の脱炭素、LCCM住宅に向けた住宅像を探ります。そしてコストパフォーマンスの高いQ1.0住宅レベル-3～4住宅を全棟建設可能にするために、今やるべきことについて考えたいと思います。

- 日時 2024年5月1日(水) 13:00～17:00
- 場所 秋田市にぎわい交流館AU 4F 研修室1
- 参加費 会場での参加、ZOOM配信視聴共に  
新住協会員：1,000円 一般：3,000円
- テキスト 「Q1.0住宅 計画マニュアル 2023」及び「Q1.0住宅設計・施工マニュアル 2020」を各自購入してご参加下さい。

- 申込み 会場に直接参加される方も、ZOOMで参加される方も、同じく参加申込用の専用サイトからお申し込みください。QRコードを読み込んで、スマートフォン等でもアクセスが可能です。申し込みサイトの『チケットを申し込む』ボタンから、チケットを購入し、お申し込みください。



申込はこちら

- 参加方法 会場参加の方は、当日会場受付でお名前をスタッフに伝えてください。  
Zoom参加の方は、開始時間になりましたら、申し込み受領メールの【イベント視聴ページに移動】ボタンからZoom Meetingへアクセスしてください。

- 主催 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会
- 後援 硝子繊維協会

### ◆講演内容

- ・高断熱住宅の標準工法解説
- ・Q1.0住宅と暖房エネルギー計算プログラムQPEX
- ・断熱等級6・7とQ1.0住宅の断熱仕様
- ・Q1.0住宅の各部断熱構法  
新しい床断熱工法や外壁付加断熱等・開口部の設計・換気設備設計
- ・全体断熱耐震同時改修工法の方法と評価  
(部分断熱改修・マンションの断熱改修を含む)



講師：鎌田 紀彦  
室蘭工大名誉教授  
新住協理事

1985年 在来木造住宅の高断熱工法を発表。以後、断熱耐震同時改修工法やQ1.0住宅等の技法を開発。著書に、「燃費半分ですぐ暮らす家」「本音のエコハウス」「Q1.0住宅設計・施工マニュアル2020」「Q1.0住宅 データから導く計画マニュアル2023」等

開催地	日付	時間	会場	会場住所	定員
秋田	2024年 5月1日(水)	13:00～17:00 (12:30受付開始)	秋田市 にぎわい交流館AU 4F 研修室1	〒010-0001 秋田市中通1丁目4-1 TEL: 018-853-1133	50名

会場参加・オンラインZoom参加共通の申込みサイト：<https://240501akita.peatix.com>

本セミナーは、全国(開催済み：名古屋・東京・札幌・帯広・長野・新潟・大阪・山形／今後の予定：仙台・広島・大宮・旭川・函館)で同オープンセミナーを展開しています。基本内容は同じですが、開催地域によって、気候区分を考慮・反映して行います。



【お問い合わせ】 一般社団法人 新木造住宅技術研究協議会(新住協)  
TEL: 022-796-7501・FAX: 022-796-7502  
MAIL: [npo.shinjyukyo@gmail.com](mailto:npo.shinjyukyo@gmail.com)  
〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目3-9 第六広瀬ビル2階

